

# 総合実践の授業で 経営シミュレーション体験教室を 実施しました

10月21日（金）に、3学年が総合実践の授業で経営シミュレーション体験教室を実施しました。この授業はSAPジャパン株式会社から講師をお迎えし、NPO法人オペレーション・プレッシング・ジャパンの協賛のもと行われました。

授業では、「ERPsim」という経営シミュレーションソフトを用い、4人1組の班がCEO、セールス担当者、マーケティング担当者、経営企画担当者に分かれ、企業経営とビジネスプロセスを体験しました。生徒は15分に換算された1か月の営業期間の中で、リアルタイムに仕入数量や販売価格の設定、マーケティング費用の設定などの意思決定を行わなければならない、四苦八苦ながらも取り組みました。

商業高校で学ぶ簿記、情報処理、マーケティングなどの専門的な知識を総合的に活用できる場となり、商業高校で学ぶことをどのように活用できるかを確認できる場となりました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました！



先生からの説明を真剣に聞きます



班でアイデアを出しながら意思決定



SAPや学校の先生の協力も得ながら



最後は全員の健闘を拍手で称えました